

事務所 〒690-0874 松江市中原町167-1-3F TEL 21-6143 FAX 31-8985
HP: <http://www.matsue-rotary.jp> E-mail: office@matsue-rotary.jp

第 3492 回例会 (令和 8 年 4 月22日・水)

今週のプログラム

4月22日(水) ゲストスピーチ
「大ヒットしてはいないー作家の経営実態」
作家 きえきようすけ 佐伯庸介氏

次週のプログラム

5月13日(水) ゲストスピーチ
「リニューアルオープン目前！
古代出雲歴史博物館のみどころ講座」
島根県立古代出雲歴史博物館
主任学芸員 おだなな 小田七奈氏

●例会変更のお知らせ

月 日	クラブ名	受付場所
4月22日(水)	大 社	出雲商工会 (旧大社商工会 大社町梓葉南1344事務局)
4月23日(木)	米 子 中 央	ANAクラウンプラザホテル米子
4月23日(木)	平 田	ホテルほりえ
4月27日(月)	松 江 南	松江エクセルホテル東急
4月27日(月)	出 雲 中 央	出雲ロイヤルホテル内事務局
4月28日(火)	松江しんじ湖	ホテル一畑
4月30日(木)	松 江 東	ホテル一畑

2026年4月の予定

- ★ 4月22日(水) バイキング形式の食事
- ★ 4月26日(日) 米山記念奨学生オリエンテーション
(米山奨学生と木村俊一郎カウンセラー出席)
- ※ 4月29日(水) 祝日 例会なし

第3491回例会記録

令和 8 年 4 月15日 (水・雨)

	会員数 (人)	出席者数 (人)	欠席者数 (人)	出席率 (%) (出席免除会員含む)	前々回補正 (%) (出席免除会員含む)
松江クラブ	58	43 (リアル <small>39</small> オンライン <small>4</small>)	15	81.14	100.00

メーキャップ：伊藤昭、井上、大居、大谷浩、大居、尾崎、勝谷哲、勝部、櫻井、庄谷、友塚、樋口、山崎、山田、和田、内田、浜松 (I・M)

会 務 報 告

後藤 勇会長

- 本日は 会員スピーチ
中電プラント(株)山陰支社長 いとうあまひろ 伊藤昭博会員
- 衛星クラブから 5名出席

谷口正人次期会長

- 本日、2026-27年度理事・役員・委員会構成表、年間行事予定表配付

友塚順子幹事

- 次週4月22日(水)はバイキング例会です。
- 本日例会終了後、13時40分から「松」において歴代会長開催
- 夕方18時30分から、なにわー水さんにおいて新会員歓迎会開催

委 員 会 報 告

- 親睦出席委員会 木村俊一郎委員長
出席報告
- 公共イメージ委員会 杉原 有委員長
ロータリーの友4月号の紹介
- 衛星クラブ 桑原正樹会員
5月衛星単独例会のご案内
5月11日(月) 鳥獣被害対策のお話 です。

- 衛星クラブ 片寄洋子会員から松江商工会議所女性会主催の「第15回まつえ和装の日」のご案内
4月29日(水・祝) 松江歴史館 10:00~15:00

プ ロ グ ラ ム

「自分の趣味について」
中電プラント(株)山陰支社長 いとうあまひろ 伊藤昭博氏



ニ コ ニ コ 箱

26,000 円

後藤、景山、小林、谷口正、友塚 (本日のスピーカー伊藤昭博会員に)
木村 (①伊藤会員のスピーチ楽しみです。②昨日は衛星クラブ例会に参加しました。桑原さんはじめ皆様にお世話になりました。)
庄谷 (四つのテストを関西弁バージョンで行うつもりで、四つ目に「そこに愛はあるんか！」と考えておりましたが、勇気が出ず普通に行いました。)

錦織（伊藤君のスピーチに寄せて。残念ですが10分ほど早退させていただきます。）

中村、田中、角戸、内海（結婚月）

原田、大関（誕生月）

ベストメッセージ賞：庄谷昌久会員

司会 白根澄男会場監督

【4月理事会報告】

承認事項

- ・退会、推薦受付の件
- ・2026-27年度役員構成表の件
- ・新旧クラブ協議会開催の件
5月27日(水) 大橋館

2026-27年度 第2690地区クラブリーダーシップセミナー

■ 2026年4月5日(日) 会場：倉敷アイビースクエア



ひとこと
随想

橋の手前の話



水谷 賢二

僕の生まれ育った地域には、「子供地藏尊」と呼ばれるお祭りがありました。

そのお祭りは毎年8月23日と24日、夏休みの終わりを告げるように行われる、子供たちのためのお祭りでした。企画実行部隊は、小学校5年生から高校3年生までの選ばれた男8名で構成されていました。僕たちは活動資金をあつめるため本郷町、人参方、大正町、新雑賀町の家を一軒一軒訪ね、「こんにちは新土手の子供地藏尊です。寄附をお願いします。」と大きな声で言って大学ノートを差し出し、名前や住所、金額を書いてもらい、お金を受け取り帰ります。「今年も来たかね。頑張ってるね。」と声をかけてもらうたびに、子供ながらに、少しずつ責任の重さを感じていったものです。

その次は、集まったお金で、景品を買い、宝探しやお化け屋敷を企画します。どうすればみんなが楽しんでくれるのか、知恵を出し合いながら準備を進める時間は、何よりも楽しかったことを覚えています。また、祭りの準備は、ほかにもあります。リアカーを引いて朝早く竹を取りに行き、

その竹に麻縄をかけて提灯を吊るし、宍道湖の砂浜に行って砂と石を取ってくる。そしてお地藏さんの飾りつけをしました。夕暮れになると、提灯に淡い灯りがとまり、今年もいよいよお祭りかと楽しみな反面、うまくいくのかと緊張したものです。お地藏さんには花とともに餅が供えられていて、祭りが終わるとその餅を細かく切り、半紙に包み、寄付をいただいた家々へお礼の言葉をそえて届けて回り、祭りは終わります。

準備に関わった子供たちには、大将から、わずかながら「給金」を渡され、今思えば、それは小さな会社みたいなものでした。人からお金を預かり、考え、動き、喜ばせ、そして感謝を伝える。

あの夏の日々は、遊びの中にありながら、確かな責任と喜びを教えてくださいました。今では子供たちの姿も少なくなりましたが、季節が巡るたびに、あの提灯の灯りと、胸の奥に残る誇らしさがよみがえります。
(情報通信サービス)



松江ヤングリーダーズロータリー衛星クラブ4月単独例会

4月14日(火) 11:00～ 一畑薬師飯塚管長のお話

	会員数 (人)	出席者数 (人)	欠席者数 (人)	出席率 (%)
衛星クラブ	11	4	7	36.36

■ 出席者：8名

内藤葉子議長、片寄洋子会員、古安勇太会員、桑原正樹会員
加藤 令会員、木村俊一郎会員、伊藤宏樹会員、島村由紀子さん（親クラブ）

■ 4月例会報告

衛星クラブの4月例会では、一畑薬師を訪問しました。
飯塚管長から、一畑の地名についてお話を伺い、お茶畑の解説をしていただきました。
管長は、毎年お茶摘みの時期になると自ら茶葉を摘み、仏様にお供えされるとのこと。
お供えされたお茶はお茶湯として、お参りの際にいただくことができます。
春の日差しを浴びて、お茶の木からは薄緑色の小さな新芽が出ていました。

薬師如来がご本尊の本堂の前で、皆で「おんころころせんだりまとうぎそわか」とご真言を唱えました。
本堂では、定期的に名古屋から来られるという方が、目の病気の平癒のご祈祷を受けておられました。
本堂の横には、一畑薬師を開かれた補然和尚のお堂があり、その横には神社がありました。
管長から、仏教伝来の折に、もともと信仰されていた神様もこの土地を守っておられたので、お寺の一角に一緒に祀りされていると伺いました。
争いの絶えない昨今に、そうした心の持ち方が大切なのだろうなと感じました。

その後、管長から昨年の10月に完成の法要が行われた、天空の観音堂でお話をいただきました。
出雲国神仏霊場についてお話される中で、「巡幸」について伺いました。
巡幸は3つ良いことがある。境内を程よく歩くなど「健康」に良いこと、いろいろなものを見たり、触れたり「観光」によいこと、そして、そうしたことが「信仰」につながってよいということでした。
恥ずかしながら、身近な寺社仏閣にも訪れていない場所も多くあります。
巡幸のすすめ、実践してみようと思いました。

特別に、天空の観音堂で座禅を体験しました。
座禅は、複式呼吸が大切とのこと。
まず呼吸を意識してはじめてみますが、なかなか呼吸がうまくいきません。
呼吸ってどうしていたのかなと思いつつ、なんとかペースをつかんでいきました。
薄く目を閉じ、萌えたつ春の山々を臨んで、ウグイスのさえずりをきき、呼吸をすると気持ちが充満するようでした。
飯塚管長の語り口はとても穏やかで、仏教のお話を分かりやすい言葉を選んで教えてください、心に残るひと時となりました。
(研修リーダー 桑原正樹)



新会員歓迎会

(2025年8月～2026年1月入会の皆様)

2026年4月15日(水)
18時30分～20時30分
なにわ一水

